

いいたて四季彩景 ● 飯館復興の桜

會田征男さん（伊丹沢）宅の周辺に広がる「飯館復興の桜」。約3,000本が咲き誇る



大内亮さん（八木沢・苜原）が4月末にドローンで撮影

CONTENTS 目次

- 3 特集1 村内店舗情報
- 6 特集2 社会福祉協議会の「つなぐ力」
- 10 復興を歩む 学校等再開整備事業
- 12 平成30年度飯館村職員候補者採用試験
- 13 小学生 田植え体験 / 百歳賀寿
- 14 いいたて便り
- 16 つながるアルバム
- 18 おしらせ
- 19 入札結果
- 20 ひとかたるものがたり / 堀先生相談室
- 21 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 22 フォトストーリー いいたてっ子運動会
- 24 ホープス / 編集後記

高野森夫さん(関沢)が福島市に借りている水田で、小学校の子どもたちが、田植えを体験しました。詳しくはP13の記事で。



●表紙のおはなし●

村内店舗情報

一步一步  
暮らしを  
取り戻していこう

3月末の避難指示解除を受けて、帰村する世帯、帰村の準備を進める世帯が、少しずつ増えています。また、村内の企業で働く皆さんや、復興事業に携わる方々など、多くの人が日中を村内で過ごしています。そうした中、村内で買い物や食事ができる店舗は非常に限られているのが現状で、村や商工会が、協力して対策に取り組んでいます。一方、帰村した人の暮らしを支えようと村内で再開する店舗や、村の要請を受けて買い物支援に乗り出した企業もあります。現在の動きや取り組みをお知らせします。

県北地方でスーパー「ファンズ」を展開する(株)運喜（川俣町／菅野好次社長）の移動スーパーが、4月から試験的に村内を巡回しています。同社は昨年、「昔から来てくれていた地域のお客様の帰還の手助けになれば」と、国の補助金を活用して移動販売用のトラックを新調。川俣町山木屋地区で運行を始めていました。村内での巡回は、村の要望を受けてスタートしたもので、今後はアンケートなどで具体的なニーズをとらえ、巡回ルートに工夫を重ねていきます。

生鮮食品から日用品まで  
ファンズ 移動スーパー

ファンズ川俣店 ☎024(565)2424



せっかく  
来てくれるのだから  
利用したいよね

ありがたいなあ  
思います



こんな車です!

関根・松塚集会所は月曜日が巡回日。移動スーパー事業を担当するのは、ファンズ川俣店の蓮尾啓司（けいじ）さん（写真後方）です。「キノコと一緒に何を煮ようかな」「お肉はどうですか」と気軽な会話が交わされます。移動スーパーには、生鮮食品から冷凍食品、日用品までがコンパクトに収められていて、品数の多さにびっくりします。「ほしい物があれば翌週持って来るともできますよ」